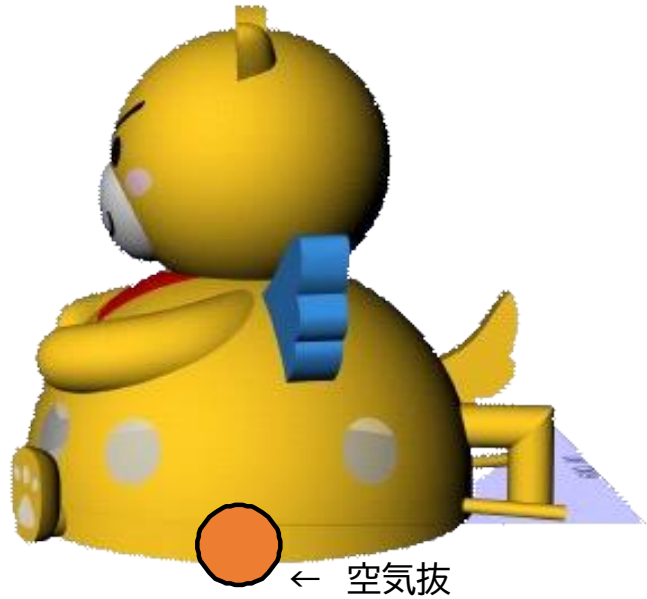
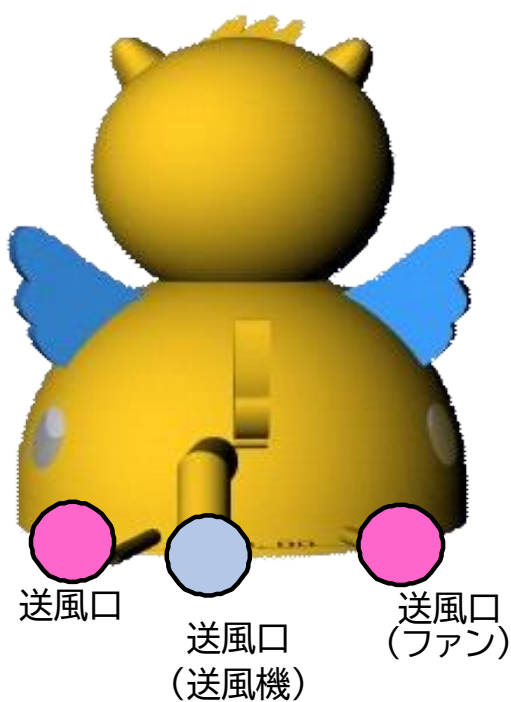
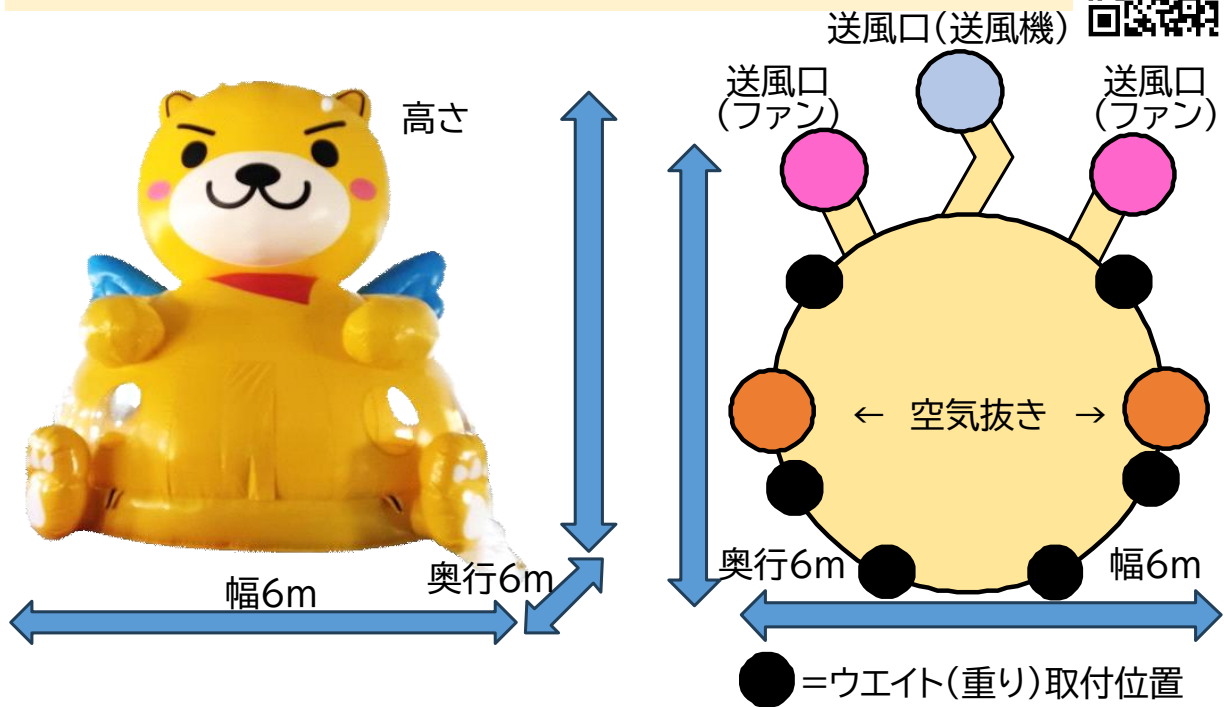


はね丸ふわふわ運営マニュアル

詳しくは→



※送風口の使用しない箇所は縛ってください

サイズ	【幅】6m 【奥行】6m 【高さ】6m90cm
運営：設営撤去/人員	【設営時間】30分 【荷降ろし・積み込み・設営】4~5人
運営：運営/人員	3人以上
運営：電源	100v・15v (1500w)×2口 (電源がない時は発電機4台)
運営：準備物	受付用テーブル・椅子・注意書きPOP等
利用者：年齢・身長・体重制限	【年齢】3歳~10歳
利用者：1回あたりの対応人数	10人以内

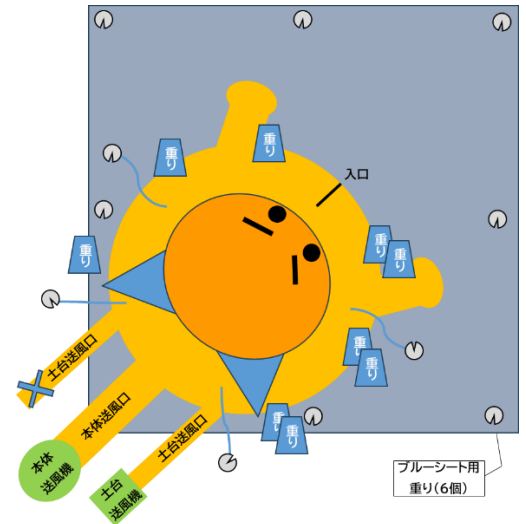
設置

(1)ブルーシートの設置

①ブルーシートを広げる

*はね丸本体を設置すると、右図のようになります。はね丸は角を向き、その対角側の角に送風機を設置することになりますので、それを踏まえて、ブルーシートの向きをあわせて下さい。

*本体出入口の前は、順番待ちの子供たちの待機スペースとなります。



②ブルーシートの角、辺の中央にウェイト(10 kg・計8個)を置く

*ウェイトにつまづかないように注意してください。

*ブルーシートがめくれる時は必要に応じて、さらに重りを載せてください。



(2)電源の確保

送風機 2 台を動かすための電源を準備します。

①発電機を使用する場合

*本体用送風機、土台用送風機それぞれ 1600W 以上の発電量が必要です。

②常設の電源(コンセント)を使用する場合

*それぞれの別系統の電源を使用してください。

*電源コードは邪魔にならないように被覆する

・つまづきによる転倒や、プラグの抜け防止のため

③電源または発電機、送風機周辺は、事故防止のため三角コーンとバーなどで周辺への立ち入りを規制してください。また、電源コードは邪魔にならないように、マットなどで被覆してください。つまづきによる転倒や、プラグ抜けの原因となります。

(4)本体の設置

- ①本体はロール状に巻いてベルトで固定し、袋に入っています。
台車を使いブルーシートの送風機側の角におろします。



- ②袋から出すときは袋を立て、上部のひもを緩め3分の1程度めくり、さかさまにして袋を引き抜いてください。



3分の1をめくる



ひっくり返して袋を上へ抜く



袋を抜き取る

- ③下に物が無い事を確認し、本体を倒して、向きを整えます。

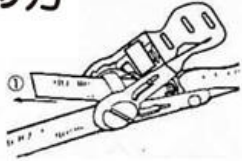


転がして広げる方向が、はね丸の顔の向きです。

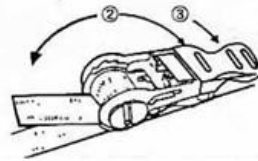
④ベルトを外します。

ラチェット式ベルト

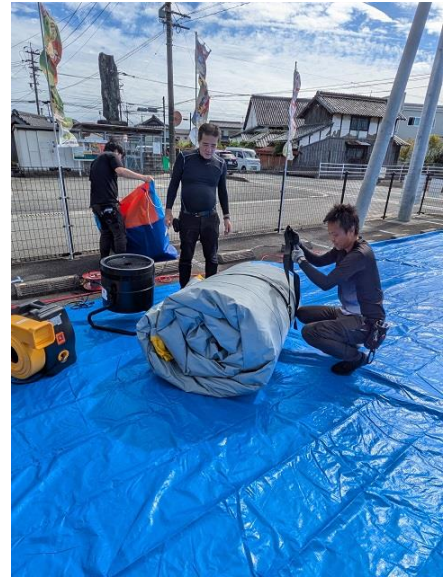
締め方



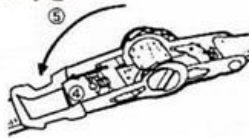
巻取り側ベルトの端を巻取り軸の溝に通し、矢印①の方向に引き入れ、たるみのない程度に引っ張ります。



作業レバーを矢印②のように前後に繰り返し動かすとベルトが締まります。巻取り軸にベルトを2回転くらい巻きつけ、作業レバーを矢印③の方向に倒せば操作完了です。



ゆるめ方



作業レバーと開放レバーを一緒に握った状態で矢印④の方向へ起こし、そのまま180度開き⑤、開放ストッパーにかませます。ベルトをゆるめる時は、巻取り側ベルトを引きます。

⑤送風口を送風機側(ブルーシートの角)に向けて、巻かれた本体を全体が円形なるように広げます。



この時に、もともとどのように折り畳まれていたか覚えておくと、撤収の時に役立ちます。

(5) 本体と送風機の接続

① 本体送風機

- ・本体送風口を送風機の口に被せ、ベルトで固定します。
- ・更に補助用のひもがあるので送風機と固定して送風口が抜けないようにします。

② 土台送風機

- ・土台の送風口は本体送風口の左右に2か所あるので、周りの状況でどちらか片方を選んで使用します。
- ・使用しない送風口は、結ぶか折りたたんで収納し空気漏れが内容に注意してください。
- ・土台送風口を送風機の口に被せ、ラッシングベルトで固定してください。

③ ねじれの確認

- ・本体、土台送風口はねじれが無いように注意してください。



(6) 送風

① 送風時の本体の傾きなどを防止するため、本体用ウェイト(砂袋)をフック(6カ所)近くに2袋ずつ置きます。

② 同じように本体に取り付けてあるロープで傾きを調整するため、持てるように伸ばしてください。

③ ロープの下にロープ用ウェイト(約 20 kg)を置いてください(地面に杭がさせるなら杭でも可)

④ 排気用口のファスナーなどが閉まっているか確認します

⑤ 送風開始(本体送風機、土台送風機のコンセントをつなぎ、スイッチを入れる)

⑥ 送風中は傾きがないかなど注意して、ロープを使い修正

⑦ 送風時間…約5分

⑧ 十分に空気が入ったら、漏れがないか確認してください。

⑨ 設置位置を微調整し場所が決まったら本体用ウェイト(砂袋)を1個ずつ下げ固定する。傾きがある場合はウェイトの増減で調整します。

⑩ さらにロープをロープ用ウェイト(約 20 kg)にむすび、全体を固定してください。

⑪ 出入り口に階段を設置します。

